

# 三菱電機ユニットクーラ用 ドレンホース・ドレンホースヒータ[業務用]

形名

GG-15,20,25A

取扱・据付工事説明書（販売店・工事店様用）

## 安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、据付けてください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。



**警告**

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度



**注意**

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定される危害、損害の程度

- 図記号の意味は次のとおりです。



（一般禁止）



（発火注意）



（感電注意）



（一般指示）



（アース線を  
必ず接続せよ）

- お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、この本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

電気配線工事は「第一種電気工事士（工事条件によっては第二種電気工事士）」の資格のある者が行うこと。

### 一般事項

 **警告**

長時間使用しないときは、主電源を切る  
こと。

- ドレンホースヒータは常時通電のため、感電・火災のおそれあり。



指示を実行

 **注意**

保護具を身につけて作業すること。

- 保護具を付けないとけがのおそれあり。



指示を実行

## 据付工事をするときに

### 警告

改造はしないこと。据付工事は販売店または専門業者が据付工事説明書に従って据付工事を行うこと。

- ◆ 水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

三菱電機指定の部品を使用し、取り付けは販売店または専門業者に依頼すること。

- ◆ 水漏れ・感電・火災のおそれあり。



指示を実行

三菱電機製ユニットクーラに本品を取り付けること。

- ◆ 水漏れ・感電・火災のおそれあり。



指示を実行

本品はドレンホースとヒータをセットで使用すること。

- ◆ 水漏れ・感電・火災のおそれあり。



指示を実行

## 配管工事をするときに

### 警告

ドレンホースヒータを使用する時は、断熱しないこと。

- ◆ 損傷・断線・発煙・火災のおそれあり。



禁止

### 注意

ドレンホースに傷をつけないこと。

- ◆ 水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



禁止

## 電気工事をするときに

### 警告

配線に外力や張力が伝わらないようにすること。

- ◆ 伝わった場合、発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



発火注意

端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定すること。

- ◆ 接続や固定に不備がある場合、発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



発火注意

電気工事をする場合、主電源を切ること。

- ◆ けが・感電のおそれあり。



感電注意

第一種電気工事士（工事条件によっては第二種電気工事士）の資格のある者が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付工事説明書に従って電気工事を行うこと。電気配線には所定の配線を用い専用回路を使用すること。

- ◆ 電源回路容量不足や施工不備がある場合、ユニットが故障し、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

電源には漏電遮断器を取付けること。

- ◆ 漏電遮断器はユニット1台につき1個設置すること。
- ◆ 取付けない場合、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

正しい容量のブレーカ（漏電遮断器・手元開閉器<開閉器+B種ヒューズ>・配線用遮断器）を使用すること。

- ◆ 大きな容量のブレーカを使用した場合、感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

電源配線工事には、電流容量などに適合した規格品の配線を使用すること。

- ◆ 不適合の場合、漏電・発熱・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

D種接地工事（アース工事）は第一種電気工事士（工事条件によっては第二種電気工事士）の資格のある電気工事業者が行うこと。

- ◆ アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないこと。
- ◆ アースに不備がある場合、ユニットがノイズにより誤動作し、感電・発煙・発火・火災・爆発のおそれあり。



アース接続

### 注意

配線が冷媒配管・部品端面に触れないこと。

- ◆ 配線が接触した場合、漏電・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



発火注意

# 移設・修理をするときに

## ⚠ 注意

部品の取り付けは販売店または専門業者が取付説明書に従って行うこと。

◆感電・火災のおそれあり。



指示を実行

本品は、三菱ユニットクーラ用ドレンホース・ドレンホースヒータです。  
取付工事を行う前に、本書を良くお読みいただき、正しくお取扱いいただきますようお願いいたします。  
また、ユニットクーラの据付工事説明書に記載の内容にしたがって据付工事をお願いいたします。

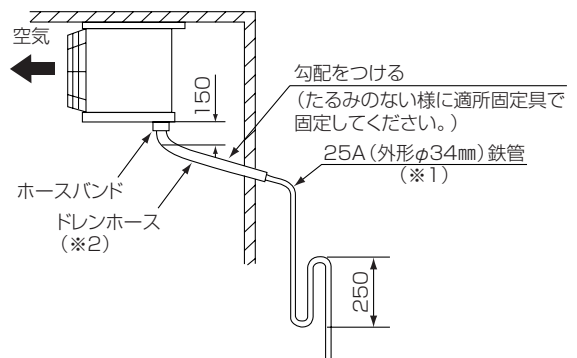
### 1. 製品の仕様と同梱部品

形名	GG-15A	GG-20A	GG-25A
ドレンホース			
ヒータ	長さ(m)	1.5	2.0
	容量(W)	35	50
	定格電圧(V)	200	
同梱部品	ホースバンド：2個 取扱説明書(本書)		
ヒータ使用範囲	-35℃～-5℃(※)		

※冷蔵用途で使用する場合はドレンホースヒータを取付けないでください。

### 2. ドレンホースの取付方法

- 右図のようにユニットクーラの排水口にドレンホースを付属のホースバンドで締め、庫外に出してください。  
庫外にはUトラップを約250mm取ってください。  
Uトラップは外気の侵入を防ぐため必ず設けてください。  
なお、庫外温度によりUトラップ内で凍結を起こさないように注意してください。  
ドレンホースには10°の勾配がつくようになっています。  
ホースを無理に曲げるなどして勾配を変えないでください。
- 付属のドレンホースには、断熱材を取付けないでください。
- ドレン配管は、他の汚水、排水系統と直結しないで別配管にしてください。
- ドレン配管は、冷媒配管と一緒に固定しないでください。
- 庫外のドレン配管は、劣化防止のため直射日光が当たらないようにしてください。
- 最後にドレン水が流れるかドレンパンから水を流して確認してください。

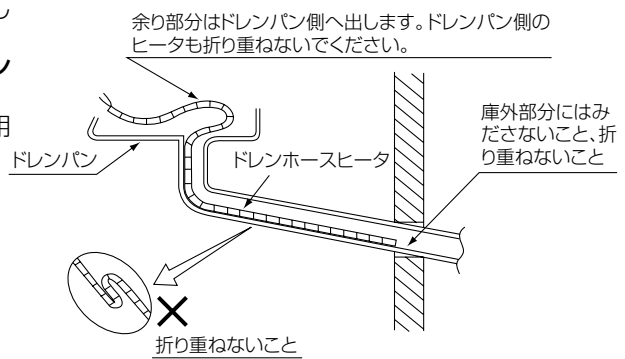


- ※1 塩ビパイプを使用する場合は隙間が大きくなり水漏れの原因となりますので吸水性の無いパッキン等を巻きつけ、隙間を小さくしてください。
- ※2 ドレンホースには断熱材を取付けないでください。

### 3. ドレンホースヒータの取付方法

ドレンホースヒータの取付は、ドレンホースの内側に挿入します。  
ドレンホースヒータの発熱部が、庫外側へ出ないようにドレンホースヒータを取付けてください。  
ドレンホースヒータは、ドレンホースの長さにあうものを使用してください。

- ドレンホースヒータは常時通電とし、右図のように取付けてください。



※ドレンホースの両端をひっぱるなどし、重なりがないことを確認してください。

- (2) ドレンホースヒータがドレンホースの内部で重なり、**ヒータ同士が接触しない**ように挿入してください。  
(断熱、発火、発煙のおそれがあります。) [ドレンホースヒータ先端の穴に針金などを引っ掛けて挿入し、ドレンホース出口より引っ張ると挿入しやすくなります。]
- (3) ドレンホースヒータのリード線がたわまないように端子箱に導き端子台の端子に結線してください。  
結線する端子番号は、ユニットクーラの据付工事説明書を参照してください。  
リード線の余りは、端子箱内に収納してください。  
このとき配線が配管や板金エッジ、他のヒータなどに接触しないように注意して配線してください。  
また、ドレンホースヒータの発熱部およびリード線がユニットクーラのデフロストヒータ・ドレンパンヒータやファンガードヒータに接触しないように固定してください。
- (4) 付属のドレンホースには、**断熱材を取付けない**でください。

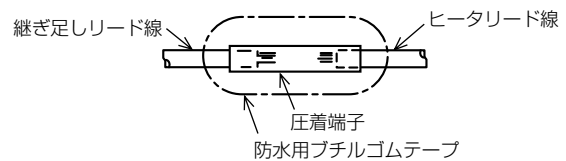
#### 4. ドレンホースヒータの配線延長方法

ドレン排水口の左右を入れ替えると、ドレンホースヒータのリード線の長さが不足します。  
以下の手順でリード線を継ぎ足してください。

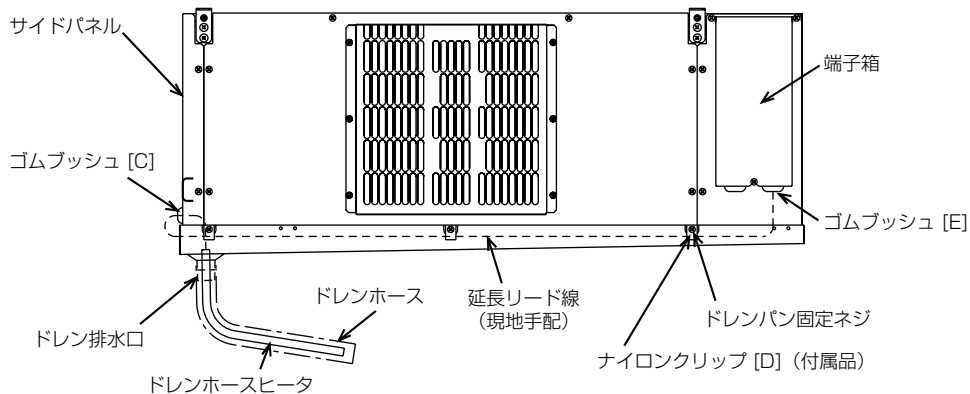
##### お願い

・作業前に、ドレンホースにドレンホースヒータを通しておいてください。

- (1) 圧着端子と防水用ブチルゴムテープを使用して、ドレンホースヒータリード線と継ぎ足しリード線  
(太さ：0.5mm<sup>2</sup>以上)を接続する。  
接続部は必ず防水処理をする。  
また継ぎ足し部とドレンホースなど樹脂、ゴム系の材料とは、接触させないでください。



- (2) ドレンホースヒータのリード線は、ドレンパン内に収めず、ゴムブッシュ (ゴムブッシュ[C]) から外に出す。



- (3) ドレンパンの外に出したリード線を、付属のナイロンクリップ (上図[D]) で束ね、ドレンパン外周部の固定ネジに取り付ける。
- (4) リード線の端を、端子台に接続する。(結線する端子番号はユニットクーラの据付工事説明書を参照してください。)

##### お願い

- ・リード線をドレンパン内部に配線すると、霜取ヒータやドレンホースヒータに接触し、焼損するおそれがあります。
- ・リード線は、ゴムブッシュ[C]からドレンパンの外に出して配線してください。
- ・配線が配管や部品端面に触れないように注意して配線してください。

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口 (別添) にお問い合わせください。

<b>三菱電機冷熱相談センター</b>
0037-80-2224 (フリーボイス) / 073-427-2224 (携帯電話対応)
FAX (365日・24時間受付)
0037(80)2229 (フリーボイス) ・ 073(428)-2229 (通常FAX)

## 三菱電機株式会社

冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66

WT06438X02